

乳腺内分泌外科(乳腺)レジデント研修カリキュラム

乳腺疾患全般の診断、治療に携わることのできる乳腺専門医を目指す。

研修目的

乳腺疾患に携わる医師としての自覚と常に学ぶ姿勢をもって、コメディカルと協力して、エビデンス、ナラティブに基づいた、患者さんの気持ちを重視した医療を正確に安全に行うことができる。

研修目標

1. 乳腺腫瘍の理学的診断、放射線診断、病理診断が正確にできる
2. 各種穿刺手技が安全に正確にできる
3. 乳癌、乳腺腫瘍の外科的治療の手術選択、メリット・デメリットを患者さんに説明でき、手術法選択のサポートができる
4. 乳癌、乳腺腫瘍の外科的手術ができる
5. 原発乳癌に対する薬物治療の治療計画をたて、患者さんに説明できる
6. 進行再発乳癌の治療ができる
7. 治験・臨床試験に関わることができる
8. 緩和医療ができる
9. 各種ガイドラインの基礎になっているエビデンスを説明できる
10. 患者さんの話を傾聴できて、共感的態度で接することができる

11. 常に最新ジャーナルの情報を習得している
12. 自分の経験を学会発表、論文投稿できる
13. 他職種の人と協力的に診療を行うことができる
14. 医療人としての自覚をもって自己管理ができる

年度別到達目標

全年次を通して

2～3年間にわたり別記の研修内容(乳癌学会カリキュラムに沿う)を習得する。

指導体制

乳癌学会乳癌専門医および乳癌認定医による指導

研修内容

基本的にはOJTで日本乳癌学会認定医・専門医制度カリキュラムに則り行う。

1. 術前カンファレンス(火曜日)
2. 術後・再発カンファレンス(月曜日)
3. 病棟での多職種カンファレンス(火曜日)
4. 学会参加はすべて可能である
5. 基礎研究部門との会合(随時)

週間スケジュール

- 外来患者数:約 30 名/日(外来は 9:00～17:00、週 2 回)
- 手術:担当する外来日と火曜日以外
年間の全手術数は約 80 例。症例によっては形成外科医師と協力して手術を行っている
- 外来手術・検査:火曜日の午前・午後に行っている。

研修評価方法

評価表にて実施

最終改訂：令和4年3月16日